



【由布】大自然の中で地元産牛肉を食べ、思いの丈を叫ぶ「由布院牛喰い絶叫大会」が14日、由布市湯布院町川上の並柳牧場であった。由布院温泉観光協会や市などで行う実行委員会の主催。50回目となる今年、お祝いの言葉も相次ぎ、節目を盛り上げた。

## 湯布院で「牛喰い絶叫大会」

### 50回おめでとう

### 将来なりたい夢

# 70人 思いの丈



牧野や畜産を守るための運動をきっかけに1975年から開催。世相を反映させた内容や笑いを誘うユニークな叫びが特徴で、秋の風物詩となっている。県内外から約450人が来場。牛肉などをバーベキューで堪能し、絶叫大会には子どもから大人まで70人が出場した。節目にちなみ「50回おめでとう」「記念の大会に来られて良かった」などと叫ぶ人が目立ち、中にはステージ上で「おめでとう」と

書いたくす玉を割る出場者も。「運動会頑張るからおもちを買って」というおねだりや「メーキャップアーティストになりたい」などと将来の夢を語る子どもたちには、会場から温かい拍手が湧き起こった。声の大きさや内容で審査。小学生以下の部で最高賞の絶叫大賞に選ばれた日出小4年の岩崎実生さん(10)は「初めての挑戦。声が大きいことが役に立った」と喜んでいった。

(池田美香)



バーベキューを楽しむ参加者



〔問①〕 由布市湯布院町であった「由布院牛喰い絶叫大会」は今年で何回目ですか。

〔問②〕 大会の会場には県内外から約何人が来場して、そのうち絶叫大会には何人が出場しましたか？（ ）内の数字を記事の中から見つけて書きましょう。

県内外から約（ ） 人来場  
絶叫大会（ ） 人出場

〔問③〕 あなたが牛喰い絶叫大会で絶叫したいことは？